

田んぼダム実証地区による意見交換会の開催



地区名	流量調整方法
1 下淀川	調整板(丸孔)
2 東雲原	調整板(スライド式)
3 河戸川・浅内	調整板(スライド式)
4 畑屋中央	調整板(丸孔)
5 金足西部	調整板(丸孔)
6 四ツ小屋北	ポリ製ロート型
7 内小友東部	調整板(丸孔)
8 金足東部	調整板(丸孔)
9 斉内	調整板(丸孔)
10 浅舞北部	調整板(V字カット)

7月29日(木)に秋田市の社会福祉会館において、「田んぼダム実証地区意見交換会」が開催されました。各実証地区の関係者から設置状況、田んぼダムの効果や課題等について意見が出されました。今回の田んぼダム通信では、その一部について紹介いたします。



(意見交換会の様子)

田んぼダム通信

【第3号】

発行所
秋田県農林水産部
農地整備課
水利整備・防災班
TEL: 018-860-1830
農地整備班
TEL: 018-860-1824

実証地区の取組

□東雲原地区(能代市)

本地区の排水は、下流の農業用ため池に流入しており、大雨によるため池の災害リスクの軽減を図るため、田んぼダムに取り組んでいます。関係者からは、「降雨時にほ場を確認したが、田んぼダムを実施していないほ場と比べ、貯水量が多く一時貯留の効果を確認できた」とのことです。田んぼダムの有効性を確認することができました。

東雲原地区	
流量調整方法	調整板(スライド式)
取組面積	87.3ha
【設置状況】	

□四ツ小屋北地区(秋田市)

本地区は、大雨時に古川の増水により洪水被害が頻発化している地域です。そこで古川へ排水している本地区では、少しでも被害の軽減を図るため、田んぼダムの実証を行っています。関係者からは、「田んぼダムの効果は実感できたが、一時貯留により畦溝畔の一部が崩れてしまった」などの課題があげられました。

四ツ小屋北地区	
流量調整方法	ポリ製ロート型
取組面積	4 ha
【設置状況】	

□まとめ

今回の意見交換会を通して、様々な意見・課題等を共有することができました。今回紹介した2地区の他にも、県内で活用事例が多い調整板(丸孔)の田んぼダム実証地区からは、「田面排水柵の寸法に合わせて調整板を加工する必要があり、調整板の製作に苦慮した」との意見が多くありました。今後はこれらの意見・課題等の解決に向けて対策を検討していきます。